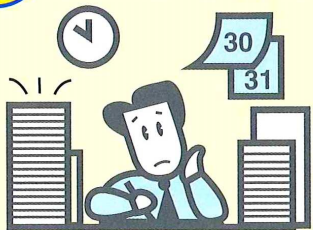


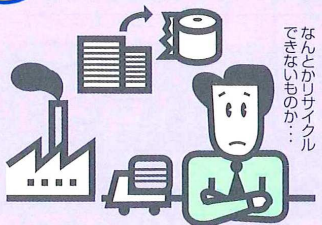
悩みのタネ 1 月末・期末だけに大量に発生する書類を処理できないか？



悩みのタネ 2 現在使用しているシュレツダではパワー不足でイライラ...



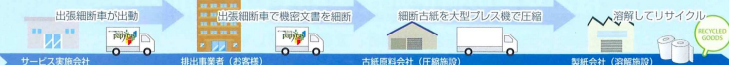
悩みのタネ 3 現在、機密文書はゴミとして焼却しているが...



悩みのタネ 4 機密文書の処理を外部委託しているが、機密性は大丈夫か？



安心・確実な機密抹消とリサイクルを実現！ 機密文書を出張細断します。



オフィスに大型シュレツダがなくても、大量の機密文書をスピーディに細断(裁断)し、リサイクルも可能な出張サービス。大型シュレツダを搭載したトラック「エコボリスパン」がお客様の元へ出向き、使用済みの重要文書、機密文書を目の前で細断・減容化し、紙資源として再利用できるようにします。

▶ 細断手順

ご発注いただくような手順で機密文書を確実に処理します。

1 出動

2 計測



お客様の約束の日に現地へ出動します。細断文書は軒下までご準備ください。

3 投入



お客様との約束の日に現地へ出動します。細断文書は軒下までご準備ください。

4 細断



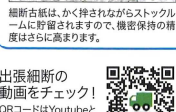
一括投入入れ方式のスピーディな投入作業。

5 圧縮



細断古紙は、かく押されながらストックルームに保管されますので、機密保持の精度はさらに高まります。

6 排出



出張細断の動画をチェック！QRコードはYouTubeとリンクしています。

細断紙片は
全て持ち帰り
リサイクル！

小型シュレツダの
20~50倍の
スピード処理！

必要な
時にだけ
ご利用できます！

お客様の
目の前で
書類を細断
します！

▶ 機密文書の処理方法の比較

出張細断

大型シュレツダ搭載車輦
(お客様の元へ出向き細断する)

- お客様の目の前で処理。
- 排出から処理までのリードタイムが短い。
- 運送時の紛失、誤配送、盗難などの危険性がない。
- 細断場所(トラックの駐車スペース)が必要。
- 箱を開けての細断が基本となる。



持込細断

大型システムシュレツダ完備
(お客様が直接搬入し細断する)

- お客様の自己管理において搬入
- 溶解施設までの距離が遠い場合、一度細断することで、機密漏洩の危険性を軽減できる。
- セキュリティが万全なセンター内で処理。
- 箱を開けての細断が基本となる。



引取り細断

(お客様から機密文書を引き取って細断する)

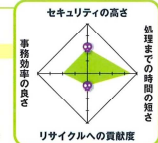
- 排出時の立合いのみで労力が少ない。
- 運送時の紛失、誤配送、盗難の危険性はあるが、溶解施設までの距離が遠い場合、一度細断することで、機密漏洩の危険性は軽減される。
- セキュリティが万全なセンター内で処理。
- 箱を開けての細断が基本となる。



焼却処分

(直接、焼却工場へ搬入して焼却する)

- 比較的低予算で利用が可能。
- 運送時の紛失、誤配送、盗難の危険性。
- 自治体によっては禁止されている。
- 再生は不可。
- CO₂やダイオキシンの発生が問題視される。



直接溶解

(直接、製紙会社へ搬入して溶解する)
(お客様から機密文書の入った専用ボックスを回収し、製紙会社へ搬入、溶解する)

- 比較的低予算で利用が可能。
- ダンボール箱を開けずに処理が可能。
- しかし、燃焼品などの混入が容認されるため、再生品は紙質などに限定される場合もある。
- 溶解施設は場所が限られてくるため、地域によっては長距離の輸送が必要になり、機密漏洩の危険性が高まる。



一度お試しください！
お電話一本で
あなたの悩みは解決します！